

東通中学校文化祭

中学校文化祭は今回で14回目を迎え、生徒会テーマ『勇往邁進 ～誰よりも高くはばたけ～』のテーマのもと10月9日に開催されました。

今年も例年同様、新型コロナウイルス感染予防の為、午前のみと短い時間での開催となりました。

最初に関会セレモニーが行われ、生徒会が戦隊ヒーローに扮して文化祭各係の生徒と対決する制作映像が上映されると、会場が笑い声で包まれました。モザイクアートや展示品の紹介もあり、拍手が巻き起こりました。

合唱コンクールでは、各学年とも練習期間が短かったにも関わらず、息の合った素晴らしい歌声を披露していました。英語スピーチでは自慢の英語力を披露しました。

また、吹奏楽部による演奏が行われ、演奏終了後には会場からアンコールの声が飛び、それに応えていました。

最後に全校生徒による鳴子踊りが披露され、盛大な拍手の中、文化祭は幕を降ろしました。



吹奏楽演奏「official髭男dismメドレー」他



3年生生徒が最後に集合写真をパシャリ！

東通小学校4年生 ベこもち講座



べこもち実演の様子

9月27日、東通小学校4年生が東通科の授業の一環で、地元特産品である“べこもち”について『りらくす mama』の氣仙米子さん、石田恵美子さんをお招きし、作成の手順やべこもちの歴史について教えていただきました。

べこもちは、江戸時代中頃～明治30年代頃に北前船によって伝わったとされ、下北の風土に合わせて進化してきました。1960年代頃から花模様入りのべこもちが作られるようになったそうです。



＼パチパチパチ☆／拍手喝采の子供たち

実演ではしっかりと練った米粉の生地には食紅などを入れ色鮮やかに着色して一つ一つ成形し、地層のように重ねて模様を作っていきます。まさに“べこ(牛)”の背中のような大きい塊！子供たちも興味津々で見つめていました。まな板の上でごろんごろん伸ばされて、包丁で



カットすると…綺麗な花模様と可愛い“かんだちくん”がお目見え！

「おお～～～すごい!!!」と子供たちの割れんばかりの拍手喝采に「こんなに歓声をいただいたの初めてです」と講師のお二人も照れ笑いしていました。いつまでも良き伝統を伝えていきたいと改めて思う笑顔の東通科でした。